

令和 3 年 11 月 29 日

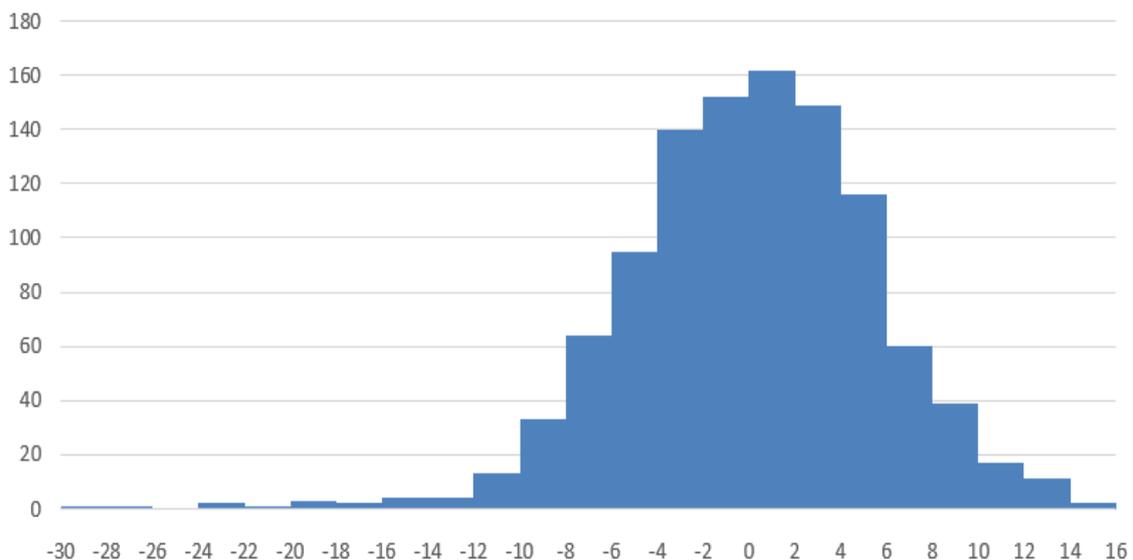
< ワンポイント・レッスン（実践） >  
( 乖離率から逆算する平均株価 )

昨年 8 月 10 日のこのコーナーで、移動平均乖離率のファット・テールについて説明しました。「ファットテールとは、(正規) 分布から異常に大きく離れたところに、分布の小さな山を形成することを言います」。

関連して、以下 TOPIX を例にとれば、TOPIX の 13 週移動平均乖離率は下記のグラフのように正規分布に近い分布形状となっており、多くは-15%~15%のレンジ内に収まっています。こうしたことから、分布からみて、中心から大きく離れたときは「稀に見る現象なので平均的なゾーンへの回帰が起こる確率が高い」として投資行動に結びつけることが少なくありません。

こうしたことから実際の投資行動では、週末の乖離率をみるだけでなく、翌週の 13 週移動平均線からの乖離率が▲10%になる TOPIX の値とか乖離率ゼロとなる値を計算して置いてトレースすることがあります。TOPIX と TOPIX13 週移動平均線が同一になる TOPIX の計算は、直近 12 週間の週末値合計を 12 で除すると計算できますが、同乖離率が▼10%となる TOPIX は…？ 試算してみてください。

TOPIX/13週移動平均乖離率  
(2000年1月-2020年7月・週足)



All Copyright © ゴールデン・チャート社

(丁)